

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
12	創価大学	免疫科学	高瀬 明 理工学部 教授	2	秋学期	木	15	9:00～10:30	創価大学	3

【到達目標】

ラーニングアウトカムズ：

(1)以下の項目に関する基本的な知識を習得し、それらを基盤により高度な専門知識を理解でき、説明できる。(2)さらに、獲得した知識を自らの見識として平易な言葉で説明できる。到達目標はBレベルとする。

1. 免疫の器官・組織と細胞
2. 免疫系の分子
3. 免疫系のはたらきと調節
4. 抗体を用いる検査法、実験法

測定方法：期末定期試験および課題の設問ごとに(1)および(2)の達成度を測定する（(1)-知識およびその理解を問う設問、(2)-得た知識の応用力を問う設問）

【授業の概要】

私たちは、ウイルス、細菌、寄生虫といった微生物にさらされて生活しています。しかし、多くの場合は、「病原微生物に感染して病気になる」という事態を免れています。それは、私たちの体の中に微生物が侵入したり、体の中に癌が生じたりすると、それらを取り除こうとするシステムが働くからです。では、私たちの体は、どのようにして、侵入者を見分け、それを排除しているのでしょうか。この講義では、そのメカニズムを解説していきます。

【授業内容】

1. ガイダンスと序論
2. 免疫の器官・組織と細胞（1）
3. 免疫の器官・組織と細胞（2）
4. 免疫の器官・組織と細胞（3）
5. 免疫系の分子（1）
6. 免疫系の分子（2）
7. 免疫系の分子（3）
8. 免疫系の分子（4）
9. 免疫系の分子（5）
10. 免疫系のはたらきと調節（1）
11. 免疫系のはたらきと調節（2）
12. 免疫系のはたらきと調節（3）
13. 免疫系のはたらきと調節（4）
14. 抗体を用いる検査法、実験法
15. 試験（オンライン）

【成績評価方法】

定期試験 80%
日常点 20%

【教科書】

特に指定しない。必要な資料はプリントで配布する。

【参考書、教材等】

1. 中島、高橋、吉開 著、「シンプル免疫学」南江堂
2. Lauren Sompayrac 著、大澤利昭訳「免疫系のしくみ」東京化学同人

※ この授業は、9/15（木）が初回です。